

平成28年度(2016年度)ABiS支援課題一覧

【光学顕微鏡技術支援活動】

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
1	戸村 道夫	大阪大谷大学	基盤B	腸管から全身に移行する免疫細胞の動態と機能分子解析による多臓器連携制御機構の解明	今村 健志
2	清川 悦子	金沢医科大学	挑戦萌芽	マイクロキメリズムと癌化の検証	
3	星野 大輔	神奈川県立がんセンター	若手B	エクソソームによるがん悪性化機構の分子メカニズムの解明	
4	大島 正伸	金沢大学	基盤A	大腸がん自然転移・再発モデルの開発による悪性化進展機構の研究	
5	西崎 正彦	岡山大学	基盤C	炎症性微小環境に起因する胃癌の悪性化進展機構の解明と抗悪性化療法の開発	
6	西田 基宏	自然科学研究機構岡崎共通研究施設	基盤B	メカノ作動性分子による生体恒常性維持機構の解明と運動模倣薬のストラテジー構築	
7	多喜 正泰	名古屋大学	挑戦萌芽	近赤外吸収色素ライブラリーの構築および光音響イメージングへの展開	
8	山中 章弘	名古屋大学	基盤B	メラニン凝集ホルモン産生神経の活動操作と運命制御を用いたレム睡眠調節機構の解明	野中 茂紀
9	近藤 晶子	藤田保健衛生大学	基盤C	全胚3D蛍光トラッキング法を用いた中内胚葉誘導因子の活性定量と細胞運命の追跡	
10	能瀬 聡直	東京大学	基盤B	コネクティクスと光遺伝学による運動回路の機能解剖	
11	尾松 万里子	滋賀医科大学	基盤C	新しく同定された非定型心筋細胞ACMsの生理的意義および細胞周期調節機構の検討	
12	高橋 良輔	京都大学	基盤A	GBA遺伝子変異によるパーキンソン病発症機構の解明と治療法開発	
13	澤 新一郎	北海道大学	挑戦萌芽	自然リンパ球前駆細胞の同定	
14	横川 雅俊	筑波大学	基盤C	超高感度レドックスセンサアレイによる発電微生物の探索	
15	村上 正晃	北海道大学	基盤B	ゲート反射と炎症アンプによる慢性炎症の制御機構	
16	住谷 瑛理子	北海道大学	若手B	骨の質・量・形状変化に依存して生体応答を調節する骨由来因子の探索と解析	
17	菊池 浩二	熊本大学	基盤C	ゲノム編集技術を活用したWnt/PCPシグナル経路の新規制御機構の解明	藤森 俊彦
18	佐々木 洋	大阪大学	新学術(公募)	線維芽細胞における細胞競合機構とその発生学的意義	
19	長谷川 望	東京医科歯科大学	挑戦萌芽	RANK様ペプチドによる新規骨・軟骨形成促進薬の創生	
20	船山 典子	京都大学	新学術(公募)	細胞作用の繰り返しで自律的に3次元形態を構築するカイメン骨片骨格形成	
21	柳 茂	東京薬科大学	挑戦萌芽	新規アルツハイマーモデルマウスの開発 研究課題	
22	西川 周一	新潟大学	基盤C	シロイヌナズナ有性生殖過程の核膜融合機構の解析	亀井 保博
23	中山奈津子	水産研究	基盤C	カレニア・ミキモトイ殺菌性ウイルスKmVによる赤潮衰退への影響評価	松田 道行
24	妹尾 浩	京都大学	基盤B	新たな癌幹細胞特異的因子をターゲットにした消化器癌治療戦略	
25	浅沼 克彦	京都大学	挑戦萌芽	腎糸球体細胞(ポドサイト)の培養条件下での高次構造再現の試み	
26	西 英一郎	京都大学	基盤B	多機能タンパク質ナルディライジンによる恒常性維持機構の解明	
27	大森 孝一	京都大学	基盤B	マウスおよびヒトiPS細胞を用いた頭頸部組織の再生技術開発	
28	八十田 明宏	京都大学	基盤C	骨伸長障害に対するCNP/GC-B系賦活化治療の基盤構築	
29	高橋 良輔	京都大学	基盤A	GBA遺伝子変異によるパーキンソン病発症機構の解明と治療法開発	
30	長嶋 一昭	京都大学	基盤C	蛍光ATPプローブ遺伝子ノックインマウスを用いた膵島細胞糖代謝異常の解析	

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
31	石川 達也	福井大学	若手B	慢性疼痛発症における一次体性感覚野の役割~ニューロン・グリア連関の解明	鍋倉 淳一
32	西田 基宏	自然科学研究機構岡崎共通研究施設	基盤B	メカノ作動性分子による生体恒常性維持機構の解明と運動模倣薬のストラテジー構築	
33	尾松 万里子	滋賀医科大学	基盤C	新しく同定された非定型心筋細胞ACMsの生理的意義および細胞周期調節機構の検討	
34	澤田 雅人	名古屋市立大学	若手B	Sema3E-PlexinD1シグナルによる新生ニューロンの移動維持・停止機構	
35	清水 貴美子	東京大学	挑戦萌芽	情動の概日変動メカニズムと情動障害改善の試み	村越 秀治
36	柴田 幹大	金沢大学	若手B	高速AFMを用いたCaMKIIの多量体構造内における記憶のメカニズム解明	
37	米村 重信	徳島大学	基盤B	上皮細胞の極性形成機構	
38	久富 理	山梨大学	若手B	新規青色光受容タンパク質による緑藻クラミドモナスの走光性分子機構の解明	稲葉 一男
39	若林 憲一	東京工業大学	新学術(公募)	クラミドモナスの走光性発現メカニズムとその分子基盤	
40	中野 賢太郎	筑波大学	基盤C	アルベオラータ生物群のアクチオシンによらない細胞質分裂の分子機構の解明	
41	安房田 智司	新潟大学	基盤B	脊椎動物の陸上進出を促した精子・生殖様式の多様化機構の解明:カジカ魚類の比較から	東山 哲也
42	野副 朋子	明治学院大学	若手B	ムギネ酸類・ニコチアミン分泌を介した鉄移行と鉄恒常性維持の分子メカニズムの解明	
43	西川 周一	新潟大学	基盤C	シロイヌナズナ有性生殖過程の核膜融合機構の解析	
44	上田(石原) 奈津	名古屋大学	基盤C	神経回路再編成の構造的基盤としてのセプチンの役割	
45	打田 直行	名古屋大学	新学術(公募)	篩部から発信される茎成長シグナルの解析	
46	日渡 祐二	宮城大学	基盤C	植物細胞の分裂と伸長を同時に調節する微小管制御系の解明	
47	宇野 何岸	名古屋大学	特研	次世代蛍光性フォトクロミックジアリールエテンの合成	
48	山口 茂弘	名古屋大学	挑戦萌芽	超耐光性有機蛍光色素ライブラリーの創製	
49	多喜 正泰	名古屋大学	挑戦萌芽	近赤外吸収色素ライブラリーの構築および光音響イメージングへの展開	
50	橋本 隆	奈良先端科学技術大学院大学	新学術(計画)	細胞外刺激に応答する細胞骨格の再編成	
51	進藤 麻子	名古屋大学	新学術(公募)	In vivo細胞集団動態制御と運動マシナリー	
52	安達 広明	名古屋大学	特研	MAPキナーゼ活性の可視化による植物免疫機構の解明	
53	瀬川 泰知	名古屋大学	基盤C	ベンゼン環のパラ位選択的官能基化法の開発	
54	石谷 太	九州大学	新学術(計画)	Src・Wnt経路による細胞競合機構とその腫瘍形成における役割	
55	河野 恵子	名古屋市立大学	若手B	細胞膜損傷による細胞老化誘導の分子基盤解明	
56	丸山 大輔	横浜市立大学	若手A	新規植物細胞融合現象の必須因子の同定と分子メカニズムの解析	
57	土屋 雄一郎	名古屋大学	基盤C	寄生植物ストライガにおけるストリゴラクトンシグナル伝達機構の分子進化に関する研究	
58	吉村 証彦	名古屋大学	特研	寄生植物ストライガを制御する機能性分子の開発	
59	上中 弘典	鳥取大学	挑戦萌芽	ラン科植物の「菌寄生性共生」の成立には相利共生の共通共生経路の遺伝子群が必要か?	
60	多田 安臣	名古屋大学	新学術(計画)	植物の成長可塑性を支える環境認識と記憶の自律分散型統御システム	
61	齊藤 尚平	京都大学	若手A	機能性可視化剤としての柔軟な発光分子の開発とマテリアルイメージング技術の確立	
62	竹本 さやか	名古屋大学	基盤B	神経細胞移動を制御するカルシウム依存的分子細胞機構の解明	

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
63	村田 隆	基礎生物学研究所	挑戦萌芽	オプトジェネティクスによる細胞分裂方向の制御方法の開発	根本 知己
64	宮武 由甲子	北海道大学	基盤C	正常上皮細胞との接着によるがん幹細胞の発生メカニズムの解明	
65	泉 正範	東北大学	基盤C	宇宙放射線による葉緑体障害とオートファジーを中心とした障害除去機構の実態解明	
66	山口 茂弘	名古屋大学	挑戦萌芽	超耐光性有機蛍光色素ライブラリーの創製	
67	辻村 太郎	東京大学	若手B	エンハンサーの標的決定を超えて:クロマチン基本高次構造の機能的多様性を探る	岡田 康志
68	杉本 亜砂子	東北大学	基盤B	チューブリンアイソタイプの網羅的機能解析によるマルチ-チューブリン仮説の検証	
69	堀川 一樹	徳島大学	挑戦萌芽	一分子計測・操作によるcAMP発振回路の構築機構の解明	古田 寿昭

【電子顕微鏡技術支援活動】

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
1	岸川 淳一	京都産業大学	若手B	構造情報を突破口とした6量体ATPase の構造機能解析	光岡 薫
2	七谷 圭	東北大学	基盤C	有機酸生産の効率化へ向けた有機酸排出トランスポーターの構造と機能の解析	
3	成田 哲博	名古屋大学	基盤A	アクチン線維を機能させる蛋白質相互作用	
4	清水 啓史	福井大学	新学術(公募)	in vitro とin cellの蛋白質動態をつなぐX線1分子動態計測法の開発	
5	今井 洋	中央大学	基盤C	微小管上を歩行する細胞質ダイニンの分子内相互作用の解明	坂本 浩隆
6	萩原 大輔	名古屋大学	若手B	異常タンパク封じ込め機構における小胞体シャペロンBiPの機能解析	
7	津田 誠	九州大学	基盤A	新しいミクログリア細胞群を切り口とした神経障害性疼痛の慢性化メカニズムの解明15H02522	
8	佐藤 伸	岡山大学	若手A	四肢再生誘導因子の特定と遺伝子改変動物創出	
9	林 篤正	久留米大学	基盤C	排尿筋層に存在する間質細胞の超微形態三次元再構築法による機能解析	中村 桂一郎
10	平田 憲	久留米大学	基盤C	FIB/SEMを用いた強角膜線維芽細胞ネットワークの解析と近視病態解明への応用	
11	古賀 憲幸	久留米大学	基盤C	マクロファージを制し根治を目指す！新型顕微鏡での肥厚性瘢痕、ケロイドの研究	
12	小林 正利	日本体育大学	基盤C	次世代微細構造3D解析による修復筋周囲の間質細胞相互作用の形態的評価	
13	田上 隆一郎	久留米大学	若手B	脱灰象牙質を用いた骨再生とその界面組織の3次元微細構造解析	
14	藤田 守	久留米大学	基盤C	胎内低栄養環境における消化吸収機構のエピゲノム変化に関する分子形態学的研究	
15	加来 賢	新潟大学	基盤B	歯根膜の血行性幹細胞供給とその分化過程を追跡するイメージングシステムの開発	
16	中島 則行	久留米大学	若手B	Olfactory Marker Proteinの生理的機能の解明	太田 啓介
17	岩根 敦子	大阪大学	基盤B	細胞分裂過程とリンクした標的分子の網羅的マッピング法の開発	
18	石原 直忠	久留米大学	基盤B	哺乳動物細胞のミトコンドリア融合・分裂の制御と個体における生理的意義	
19	和田 成生(新岡)	大阪大学	挑戦萌芽	内部構造および力学的性状の異なる血栓はどうして形成されるのか	
20	松本 健	理化学研究所	挑戦萌芽	網羅的RNAiによるドラッグリプロファイリングに向けたアプローチ	
21	柴崎 貢志	群馬大学	基盤B	脳内局所の人工的加温・冷却システムを応用した病態制御の試み	小池 正人
22	岡崎 朋彦	東京大学	若手B	抗ウイルス応答の使い分け機構の解析	
23	水島 昇	東京大学	新学術(計画)	オートファジーの生理・病態生理学的意義とその分子基盤	
24	桑原 知樹	東京大学	基盤C	LRRK2によるリソソーム恒常性維持機構およびパーキンソン病との関連	

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
25	小田 賢幸	山梨大学	新学術(公募)	分子定規による運動性シリア構築メカニズムの解明	大野 伸彦
26	篠崎 陽一	山梨大学	若手B	P2受容体機能異常による緑内障性視神経症発症機構の解明	
27	丹生谷 正史	防衛医科大学校	基盤C	精神科治療が脳神経細胞内オートファジー信号に与える影響の探索	
28	城 謙輔	東北大学	基盤C	IgA腎症に対する扁桃摘出・ステロイドパルス療法の効果に関する分子・病理学的研究	
29	澤本 和延	名古屋市立大学	基盤A	生後脳組織の恒常性維持と再生における新生ニューロンの移動機構 研究課題	
30	若山 友彦	熊本大学	基盤C	細胞接着分子による造精細胞の分化調節機構の研究	
31	平山 晃斉	大阪大学	基盤C	体性感覚野の神経回路形成における神経細胞多様性の役割	
32	柳 茂	東京薬科大学	挑戦萌芽	新規アルツハイマーモデルマウスの開発 研究課題	
33	米沢 直人	千葉大学	基盤C	哺乳類卵外被マトリックスの精子認識ドメイン	村田 和義
34	飯野 亮太	自然科学研究機構	基盤B	ナトリウムイオン輸送性V-ATPaseのエネルギー変換機構の解明	
35	杉田 修啓	名古屋工業大学	若手A	血管壁破壊現象と内部構造の同時・直接観察による破壊メカニズム解明の試み	
36	坂本 浩隆	岡山大学	挑戦萌芽	難治性搔痒症の神経機構解明に向けての新規アプローチ	
37	中村 彰彦	自然科学研究機構	研スタ	セルロース分解酵素のモーター運動に寄与する構造要素の解明	
38	宮川 剛	藤田保健衛生大学	基盤A	双方向性神経成熟度変化のメカニズム解明とその制御	
39	佐藤 匡史	名古屋市立大学	新学術(計画)	生命分子の動的秩序形成におけるマイクロ-マクロ相関の探索と設計原理の探求	
40	矢木 真穂	分子科学研究所	若手B	ガングリオシド糖脂質クラスター上におけるアミロイドβの構造転換の精密構造解析	
41	鈴木 大介	信州大学	新学術(公募)	高分子コロイド分散系における動的秩序の発展	深澤 有吾
42	宮崎 直幸	大阪大学	若手B	黄色ブドウ球菌ファージS6の感染機構の解明	
43	稲垣 直之	奈良先端科学技術大学院大学	新学術(計画)	生体分子素子の自己組織化による細胞の動的秩序形成	
44	木下 専	名古屋大学	基盤B	小脳グルタミン酸作動性tripartiteシナプス膜の分子ネットワークと生理機能	
45	松井 広	東北大学	新学術(公募)	光操作技術を用いた記憶定着におけるアストロサイトの役割の解明	
46	小泉 修一	山梨大学	新学術(計画)	グリアアセンブリ動作原理の解明	
47	大塚 稔久	山梨大学	基盤B	CAST/ELKS蛋白質ファミリーによるアクティブゾーン機能制御機構の解明	
48	上田(石原)奈津男	名古屋大学	基盤C	神経回路再編成の構造的基盤としてのセプチンの役割	
49	原田 彰宏	大阪大学	基盤B	細胞の極性を制御する遺伝子の組織、個体での機能の解明	渡辺 雅彦
50	橋本 浩一	広島大学	特推	シナプスにおける逆行性シグナルが生後発達期の機能的神経回路形成に果たす役割の解明	
51	石川 欽也	東京医科歯科大学	基盤C	変異RNAリポーター分子が起こす神経変性疾患の病態解明	
52	橋本 浩一	広島大学	特推	シナプスにおける逆行性シグナルが生後発達期の機能的神経回路形成に果たす役割の解明	
53	田中 光一	東京医科歯科大学	基盤B	アストロサイトの多様性の分子基盤解明	
54	中津 史	新潟大学	基盤C	細胞膜PI4P制御機構とその生理機能の解明	
55	堀内 浩	生理学研究所	若手B	ミクログリアにおける機械受容チャネルの機能解明	
56	梅田 真郷	京都大学	挑戦萌芽	ミトコンドリアへの新たな脂肪酸輸送経路の解明	
57	伊原 誠	近畿大学	若手B	ネオニコチノイドの毒性発現を制御するニコチン性アセチルコリン受容体の構造因子探索	宮澤 淳夫
58	杉本 亜砂子	東北大学	基盤B	チューブリンアイソタイプの網羅的機能解析によるマルチ-チューブリン仮説の検証	
59	鈴木 宏明	中央大学	基盤C	膜とDNAが協同して増幅する人工細胞の構築	

【磁気共鳴画像技術支援活動】

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
1	友田 明美	福井大学	基盤B	これまでの研究の総力を結集させた愛着障害の早期診断・病態解析システムの開発・治療	青木 茂樹
2	朴 啓彰	高知工科大学	基盤B	脳MRIに基づく高齢ドライバーの危険運転予測法の開発	
3	中尾 智博	九州大学	基盤C	ためこみ症と強迫症・不安症の生物学的差異の検討	
4	東山 雄一	横浜市立大学	若手B	表情定量解析に基づくパーキンソン病の仮面様顔貌の病態解明	
5	竹田 和良	国立精神・神経医療研究センター	基盤C	認知リハビリテーションによる統合失調症ワーキングメモリ障害の改善メカニズムの解明	
6	柴田 靖	筑波大学	基盤C	大脳白質線維の画像解析による慢性頭痛の病態解明、診断治療への応用	
7	平野 好幸	千葉大学	基盤C	自閉スペクトラム症を伴う強迫症に対する認知行動療法の治療抵抗性の解明	
8	服部 憲明	大道会森之宮病院	基盤C	脳内ネットワーク解析による脳卒中患者の心理特性と機能回復の関係についての検討	
9	中川 彰子	千葉大学	基盤C	定量的MRI解析、MRSを用いた児童思春期の強迫性障害、発達障害の脳機能研究	
10	城所 博之	名古屋大学	基盤C	極低出生体重児に認める発達障害に対する包括的脳画像解析	
11	足立 浩祥	大阪大学	基盤C	コネクティビティ解析を用いたレム睡眠行動障害からレビー小体病への進展機構の解明	
12	平井 俊範	宮崎大学	基盤C	定量的磁化率マップによる脳アミロイドの定量化および画像化	
13	桐野 衛二	順天堂大学	基盤C	機能的MRIと脳波の同時計測によるdefault mode networkの検討	
14	工藤 與亮	北海道大学病院	基盤B	O-17水分子・酸素分子MRIによる定量的脳血流・酸素代謝イメージングの開発	
15	片桐 直之	東邦大学	若手B	精神病発症危険状態症例の発症を阻止する生物学的背景に関する研究	
16	出江 紳一	東北大学	新学術(計画)	脳内身体表現の変容機構の理解と制御	
17	原 祥子	東京医科歯科大学	若手B	もやもや病における拡散MRIの臨床的意義確立	
18	掛田 伸吾	産業医科大学放射線科学	基盤C	多発性硬化症の通常MRで検出困難な脳白質傷害の評価:位相差強調画像に関する研究	
19	池野 充	順天堂大学	基盤C	次世代拡散MRI解析を用いた小児神経疾患の脳微細構造解析	
20	舘脇 康子	東北大学	若手B	緑内障の客観的早期診断法の開発に向けて～脳MRIはバイオマーカーとなり得るか？	
21	朴 啓彰	高知工科大学	基盤B	脳MRIに基づく高齢ドライバーの危険運転予測法の開発	定藤 規弘
22	地村 弘二	慶應義塾大学	基盤C	異時的選択行動における衝動性と自己制御を形成する報酬強化の神経機構	
23	寺井 あすか	公立ほこだて未来大学	基盤C	比喩における創造的解釈の創発に関わる神経ネットワーク・認知メカニズムの解明	
24	岡田 知久	京都大学	新学術(計画)	スパースモデリングの深化とデータ駆動科学の創成(計画研究:医学班)	
25	伊藤 聡志	宇都宮大学	基盤C	圧縮センシングを応用したMRI高速撮像の実用化に向けた課題解決に関する研究	
26	内匠 透	理化学研究所	基盤S	自閉症の生物学的統合研究	
27	桐野 衛二	順天堂大学	基盤C	機能的MRIと脳波の同時計測によるdefault mode networkの検討	
28	山下 典生	岩手医科大学	若手B	MRI歪み・信号むら汎用補正技術の開発による高精度脳萎縮縦断解析手法の確立	
29	樋口 敏宏	明治国際医療大学	基盤C	1H MRSI脳内酸化ストレス画像法による神経疾患の診断と予防法の確立	
30	日暮 憲道	東京慈恵会医科大学	基盤C	患者iPS細胞を用いたドラベ症候群の病態解明・細胞移植治療を目指した研究	
31	加藤 泰介	新潟大学	基盤A	脳小血管の動的機能に注目した脳血管性認知症克服への戦略	
32	中根 俊樹	名古屋大学	基盤C	小児から老人まで、機能的脳MRIと生理学的指標から見た発達・加齢	

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
33	水野 賀史	福井大学	若手B	安静時機能的MRIによる注意欠如多動症に対する診断と治療効果の客観的評価法の開発	笠井 清登
34	東山 雄一	横浜市立大学	若手B	表情定量解析に基づくパーキンソン病の仮面様顔貌の病態解明	
35	後藤 政実	北里大学	若手B	組織変性補正を用いた新規MRI脳容積評価法の構築	
36	村山 桂太郎	九州大学	基盤C	認知機能と脳画像、遺伝子の統合的解析による強迫性障害のエンドフェノタイプの解明	
37	柴田 靖	筑波大学	基盤C	大脳白質線維の画像解析による慢性頭痛の病態解明、診断治療への応用	
38	平野 好幸	千葉大学	基盤C	自閉スペクトラム症を伴う強迫症に対する認知行動療法の治療抵抗性の解明	
39	中川 彰子	千葉大学	基盤C	定量的MRI解析、MRSを用いた児童思春期の強迫性障害、発達障害の脳機能研究	
40	足立 浩祥	大阪大学	基盤C	コネクティビティ解析を用いたレム睡眠行動障害からレビー小体病への進展機構の解明	
41	明地 洋典	東京大学	若手B	社会的動機付けの低さは自閉症の社会性障害の原因か？—認知神経科学的検討—	
42	桐野 衛二	順天堂大学	基盤C	機能的MRIと脳波の同時計測によるdefault mode networkの検討	

【画像解析技術支援活動】

番号	支援を受けた研究者氏名	所属機関	研究種目	科研費研究課題名	主な支援担当者
1	深澤 有吾	福井大学	基盤B	シナプス内AMPA型グルタミン酸受容体発現密度の生理的意義とメタ可塑性の可視化	上野 直人
2	船山 典子	京都大学	新学術(公募)	細胞作用の繰り返しで自律的に3次元形態を構築するカイメン骨片骨格形成	
3	中山 奈津子	水産研究	基盤C	カレニア・ミキモトイ殺菌性ウイルスKmVIによる赤潮衰退への影響評価	
4	藤森 俊彦	基礎生物学研究所	挑戦萌芽	マウスにおける発生休止メカニズムの解明	内田 誠一
5	池ノ内 順一	九州大学	基盤B	タイトジャンクション形成の制御機構の解明	
6	鈴木 利治	北海道大学	基盤B	アルツハイマー病発症機構の解明と新規創薬標的の開発	
7	荒田 幸信	理化学研究所	基盤C	定量計測と数理モデル化による極性タンパク質の局在領域を決める物理・分子機構の解明	
8	木村 暁	国立遺伝学研究所	新学術(公募)	細胞質流動から迫る細胞質におけるゆらぎから構造が生じるメカニズム	
9	松山 倫也	九州大学	基盤A	完全養殖系とゲノム編集技術を用いた海産魚における新規育種基盤技術の開発	
10	鳥羽 栞	大阪市立大学	基盤C	パーキンソン病関連タンパク質シヌクレインによる微小管制御の分子機構解明	安永 卓生
11	清水 啓史	福井大学	新学術(公募)	in vitro とin cellの蛋白質動態をつなぐX線1分子動態計測法の開発	
12	鈴木 邦律	東京大学	新学術(公募)	隔離膜伸展におけるユビキチン様修飾システムの役割	馳澤 盛一郎
13	湖城 恵	上智大学	特研	画像処理技術を用いたオルガネラ形態の自動計測	
14	稲田 のりこ	奈良先端科学技術大学院大学	基盤C	細胞核形態と病害応答時遺伝子発現の制御におけるアクチン脱重合因子の機能解析	
15	杉田 左江子	香川大学	基盤C	イネ脱粒性遺伝子の栽培化における役割および遺伝子ネットワークの解明	